

盛岡市所蔵美術品展

和田三造

えづくし

「昭和職業繪畫」から見る

盛岡市旧町名と職人文化

〈会 期〉

2024年11月2日〔土〕－12月15日〔日〕

(大正蔵1階展示コーナーのみ 2025年1月19日〔日〕まで)

※毎月第4火曜日、12月28日～1月3日は休館日

〈会 場〉



もりおか町家物語館

Morioka Machiya-story Museum

とき

大正蔵2階「時空の展示室」/1階 展示コーナー

9:00～19:00

(最終入場18:30)

入場無料

〔主 催〕 盛岡市、特定非営利活動法人いわてアートサポートセンター

〔協 力〕 石澤和竿毛鉤工房、盛岡畜産農業協同組合、盛岡市先人記念館、みちのくあかね会、ほか

しょうわしよくぎょうえづくし

「昭和職業繪畫」とは

「昭和職業繪畫」は、職業人物画シリーズとして昭和の世相風俗を新旧両面から情緒豊かに描写し、昭和の浮世絵と言われました。

今回、盛岡市所蔵の和田三造「昭和職業繪畫」を基に、盛岡市旧町名と職人文化を絡めてご紹介します。現在に受け継がれている職人の技を、ほんの一部ではありますが展示します。ぜひご覧ください。

わださんぞう

【和田三造 プロフィール】

1883年（明治16年）3月3日、兵庫県朝来郡生野町（現・朝来市）に生まれる。

1900年（明治33年）黒田清輝邸の住み込み書生となり、師事する。

1904年（明治37年）東京美術学校西洋画科卒業（現・東京芸術大学）

1907年（明治40年）第1回文展「南風」二等賞（最高賞）を受賞。以後無監査、審査員、委員

1927年（昭和2年）帝国美術院会員 日本標準色協会を創立する。

1932年（昭和7年）東京美術学校教授

1945年（昭和20年）日本色彩研究所理事長

1950年（昭和25年）日本芸術院会員

1958年（昭和33年）文化功労者表彰を受ける。日展顧問

1967年（昭和42年）8月22日、東京都で亡くなる。享年84歳。



「桶屋」

職人の技に触れてみよう！

けぱり ＜毛鉤作り体験＞

石澤和竿毛鉤工房による、毛鉤作り体験を2日間限定で開催します。展示会期中（※12月15日（日）まで）は、和竿を常時展示しています。

【日時】2024年11月9日（土）～10日（日）
11時～／14時～（※所要時間1時間）

【費用】無料

【対象】小学5年生～小学6年生
（※小学1年生～小学4年生の場合は保護者の補助をお願いします。）

【定員】各回4名

【事前申込】お名前、年齢、性別、お電話番号、希望日時を下記の電話番号へご連絡ください。

＜ホームスパン 展示販売・糸車体験＞

みちのくあかね会による、ホームスパンの展示販売会を2日間限定で開催します。糸車体験もできます。

【展示日時】2024年11月30日（土）～12月1日（日）
10時半～16時

※糸車体験は12月1日（日）のみ開催。

【糸車体験費用】10分／300円

【申込】不要

みちのくあかね会



【お問合せ・体験申込】

もりおか町家物語館

〒020-0827 盛岡市鉦屋町 10-8 Tel.019-654-2911

開館時間 9:00-19:00（最終入場 18:30）



公式 HP



【交通案内】

《バス》 バス停「南大通二丁目」下車、徒歩7分

《徒歩》 盛岡バスセンターより20分／仙北町駅より20分

《タクシー》 盛岡駅より10分／仙北町駅より5分

※駐車場16台ございます

【MAP】

